



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 SRAホールディングス
 コード番号 3817 URL <http://www.sra-hd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 亨
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務部長 (氏名) 小林 俊昭

TEL 03-5979-2666

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	29,241	3.4	2,759	2.2	2,772	10.6	697	64.6
29年3月期第3四半期	28,293	0.9	2,820	10.8	3,100	11.3	1,971	17.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,340百万円 (66.3%) 29年3月期第3四半期 806百万円 (54.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	56.96	56.65
29年3月期第3四半期	162.53	161.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	35,765	19,940	55.6
29年3月期	34,781	19,674	56.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 19,893百万円 29年3月期 19,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		30.00		60.00	90.00
30年3月期		40.00			
30年3月期(予想)				70.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期 年間配当金は90円(普通配当85円、特別配当5円(期末配当に含む))です。

平成30年3月期 年間配当金は110円(普通配当100円、創業50周年記念配当10円(期末配当に含む))です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	3.5	4,155	0.6	4,155	1.3	1,779	32.8	145.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	15,240,000 株	29年3月期	15,240,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,962,297 株	29年3月期	3,036,175 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	12,247,095 株	29年3月期3Q	12,132,906 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、当社ホームページに速やかに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日まで）におけるわが国経済は、企業収益が改善し、設備投資も増加しつつあり、緩やかな回復基調が続きました。情報サービス業界におきましても、製造業を中心にIT投資は緩やかに増加しましたが、競争激化による厳しい受注環境は依然として継続しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、企業価値ならびに株主価値の向上をめざし、収益構造の改革を推進して高収益モデルを確立するとともに、株主還元のさらなる充実を図るため、2015年度から2017年度（平成28年3月期から平成30年3月期まで）の3年間を対象期間とした、中期経営計画を策定し、以下の重点施策に取り組んでおります。

①既存事業の収益性向上

- ・売上総利益率のさらなる向上
プロジェクト管理の充実・強化による採算性向上、生産間接費の継続的削減、自社IP製品ビジネスへの取り組み、生産要員規模の適正化を推進しております。
- ・販管費率の改善
アカウントマネージャー制の導入により営業効率の向上を図るとともに、本社スタッフ部門とシェアードサービスを担当する株式会社SRAプロフェッショナルサービスの運営コストの削減を進めております。
- ・受注・売上拡大
既存顧客の深耕による顧客内シェア向上を重点施策として受注・売上拡大に努めております。

②ビジネスモデルの変革

- ・「自社IP製品ビジネス+既存事業の高付加価値化」の推進を図るとともに、IoT、モバイル、セキュリティ、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、ソーシャル・ネットワーキング技術等の成長分野において、自社IP製品および新サービスの提供を推進しております。

③「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」の強化

- ・成長分野に向けた自社IP製品の拡充をめざすとともに、成長市場である海外をターゲットとしたビジネスを推進しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高につきましては、販売事業が減少したものの、開発事業および運用・構築事業が増加した結果、29,241百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

損益面におきましては、販売管理費の増加により、営業利益は2,759百万円（前年同期比2.2%減）、経常利益は2,772百万円（前年同期比10.6%減）となりました。また、ハピネット社の訴訟関連損失等を含む特別損失の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は697百万円（前年同期比64.6%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間の事業別の営業の状況は以下のとおりです。

●開発事業

開発事業は、一部の製造業およびサービス業が増加し、当事業の売上高は15,502百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

●運用・構築事業

運用・構築事業は、大学関連および企業向けがいずれも増加し、当事業の売上高は3,440百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

●販売事業

販売事業は、株式会社SRAは横ばいでしたが、株式会社A I Tの機器販売が減少した結果、当事業の売上高は10,298百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における資産合計は35,765百万円（前連結会計年度末比2.8%増）、負債合計は15,825百万円（同4.8%増）純資産合計は19,940百万円（同1.4%増）となりました。前連結会計年度末と比べ増減した主な内容は、次のとおりです。

（資産の部）

株式の取得等により投資有価証券が803百万円増加し8,533百万円、請負開発案件の増加等により仕掛品が674百万円増加し2,114百万円、短期貸付金が522百万円増加し935百万円となりました。一方、売上債権の回収等により受取手形及び売掛金が1,074百万円減少し6,340百万円となりました。

（負債の部）

訴訟損失引当金を計上し1,198百万円となりました。一方、法人税等の支払により未払法人税等が734百万円減少し322百万円となりました。

（純資産の部）

有価証券および投資有価証券の時価変動によりその他有価証券評価差額金が621百万円増加し725百万円となりました。一方、利益剰余金は配当金の支払等により525百万円減少し16,002百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月27日に開示しております「特別損失の計上および平成30年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」の連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,794	4,746
受取手形及び売掛金	7,414	6,340
有価証券	126	129
商品及び製品	609	531
仕掛品	1,439	2,114
短期貸付金	412	935
未収入金	2,644	2,897
繰延税金資産	646	976
その他	1,475	2,755
貸倒引当金	△17	△37
流動資産合計	21,545	21,389
固定資産		
有形固定資産		
建物	360	372
減価償却累計額	△253	△264
建物（純額）	106	108
機械装置及び運搬具	510	528
減価償却累計額	△469	△487
機械装置及び運搬具（純額）	41	41
その他	129	136
減価償却累計額	△82	△88
その他（純額）	46	47
有形固定資産合計	194	197
無形固定資産		
のれん	27	6
その他	1,265	1,425
無形固定資産合計	1,293	1,432
投資その他の資産		
投資有価証券	7,729	8,533
長期貸付金	2,948	3,361
繰延税金資産	1,413	1,166
差入保証金	377	379
退職給付に係る資産	46	48
その他	559	560
貸倒引当金	△1,308	△1,284
投資損失引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	11,747	12,746
固定資産合計	13,235	14,376
資産合計	34,781	35,765

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,242	2,668
短期借入金	1,179	1,179
未払費用	950	852
未払法人税等	1,056	322
未払消費税等	467	418
前受金	2,669	2,933
賞与引当金	598	382
役員賞与引当金	97	134
工事損失引当金	419	871
訴訟損失引当金	—	1,198
その他	167	451
流動負債合計	10,849	11,411
固定負債		
繰延税金負債	5	16
退職給付に係る負債	4,097	4,224
役員退職慰労引当金	154	172
固定負債合計	4,257	4,413
負債合計	15,107	15,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,589	4,645
利益剰余金	16,527	16,002
自己株式	△2,545	△2,465
株主資本合計	19,571	19,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103	725
為替換算調整勘定	313	328
退職給付に係る調整累計額	△349	△342
その他の包括利益累計額合計	68	710
新株予約権	34	47
純資産合計	19,674	19,940
負債純資産合計	34,781	35,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	28,293	29,241
売上原価	22,420	23,070
売上総利益	5,873	6,171
販売費及び一般管理費	3,053	3,411
営業利益	2,820	2,759
営業外収益		
受取利息	61	61
受取配当金	26	63
還付消費税等	—	9
為替差益	194	86
その他	45	31
営業外収益合計	329	252
営業外費用		
支払利息	30	30
証券代行事務手数料	13	14
持分法による投資損失	—	185
その他	5	9
営業外費用合計	48	239
経常利益	3,100	2,772
特別利益		
投資有価証券売却益	0	245
投資有価証券評価損戻入益	3	2
その他	—	1
特別利益合計	3	248
特別損失		
固定資産除却損	1	0
ゴルフ会員権評価損	9	—
投資損失引当金繰入額	3	—
訴訟関連損失	—	1,612
その他	0	18
特別損失合計	14	1,631
税金等調整前四半期純利益	3,089	1,389
法人税、住民税及び事業税	1,043	1,044
法人税等調整額	73	△353
法人税等合計	1,117	691
四半期純利益	1,971	697
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,971	697

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,971	697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△721	621
為替換算調整勘定	△450	△33
退職給付に係る調整額	6	7
持分法適用会社に対する持分相当額	—	48
その他の包括利益合計	△1,165	642
四半期包括利益	806	1,340
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	806	1,340
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	14,285	3,161	10,846	28,293	—	28,293
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	164	265	440	△440	—
計	14,296	3,325	11,112	28,734	△440	28,293
セグメント利益	2,193	745	953	3,892	△1,072	2,820

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,072百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	15,502	3,440	10,298	29,241	—	29,241
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	151	285	454	△454	—
計	15,520	3,591	10,583	29,696	△454	29,241
セグメント利益	2,406	860	668	3,934	△1,175	2,759

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,175百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	16,241	108.7
運用・構築事業 (百万円)	3,477	108.2
合計 (百万円)	19,718	108.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

②仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	前年同四半期比 (%)
販売事業 (百万円)	5,887	91.1
合計 (百万円)	5,887	91.1

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

③受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
開発事業	16,114	107.1	5,702	106.7
運用・構築事業	2,704	102.2	1,276	115.3
販売事業	10,008	91.2	2,905	88.6
合計	28,827	100.5	9,884	101.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

④販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	15,502	108.5
運用・構築事業 (百万円)	3,440	108.8
販売事業 (百万円)	10,298	94.9
合計 (百万円)	29,241	103.4

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

以上